

# 令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 愛媛県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	今治病院	3
-	南宇和病院	4
-	新居浜病院	5
宇和島市	市立宇和島病院	6
宇和島市	宇和島市立吉田病院	7
宇和島市	宇和島市立津島病院	8
八幡浜市	市立八幡浜総合病院	9
西条市	西条市立周桑病院	10
大洲市	大洲病院	11
西予市	市立西予市民病院	12
西予市	市立野村病院	13
久万高原町	国保病院	14
鬼北町	北宇和病院	15
愛南町	愛南町国保一本松病院	16

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>				都道府県名 愛媛県
市町村・組合名				
病院名	中央病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	75,928 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	34	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	500床以上	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	824	59.1	62.1	72.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	3	44.1	27.9	5.4
計	827	59.1	62.0	72.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.1	10.7	10.9

設立団体の状況	
人口(人)	1,334,841
決算規模(千円)	742,593,857
標準財政規模(千円)	371,026,953
財政力指数	0.42493
経常収支比率(%)	84.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.9
将来負担比率(%)	125.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	32,479,461			
1 経常収益	32,479,461			
(1) 医業収益	26,329,084			
(うち修正医業収益)	25,562,955			
入院収益	17,044,309			
外来収益	8,000,317			
診療収入計	25,044,626			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,284,458			
(うち他会計負担金)	766,129			
(2) 医業外収益	6,150,377			
(うち国・都道府県補助金)	3,413,752			
(うち他会計補助・負担金)	1,525,313			
(うち長期前受金戻入)	935,463			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	30,534,818			
2 経常費用	30,534,818			
(1) 医業費用	28,804,059			
職員給与費	13,582,100	51.6	60.2	54.0
材料費	8,671,369	32.9	25.3	29.9
(うち薬品費)	4,449,168	16.9	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,222,201	16.0	11.6	13.4
減価償却費	2,153,258	8.2	9.0	8.1
経費	4,283,748	16.3	22.5	19.6
(うち委託料)	2,690,736	10.2	12.5	12.7
研究研修費	90,104			
資産減耗費	23,480			
(2) 医業外費用	1,730,759			
(うち支払利息)	337,275	1.3	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	1,944,643			
純損益	1,944,643			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.4		105.6	105.8
医業収支比率	91.4		85.1	89.1
修正医業収支比率	88.7		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	7.1		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	98.9		93.6	97.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	62,593,490
1 固定資産	50,487,320
(1) 有形固定資産	47,298,855
(2) 無形固定資産	10,750
(3) 投資その他の資産	3,177,715
2 流動資産	12,106,170
(1) 現金及び預金	3,831,544
(2) 未収金及び未収収益	7,907,299
(3) 貸倒引当金( )	141,086
(4) 貯蔵品	497,215
3 繰延資産	-
負債合計	73,711,975
1 固定負債	55,674,776
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,476,561
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	8,837,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,925,351
(7) 一ス債務	3,962,018
2 流動負債	11,039,194
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,728,357
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,282,767
(6) リ一ス債務	1,437,864
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,361,094
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,998,005
(1) 長期前受金	23,155,112
(2) 長期前受金収益化累計額( )	16,157,107
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-11,118,485
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-18,166,529
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-18,486,176
負債・資本合計	62,593,490
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	11,118,485
資本不足額(繰延収益控除後)( )	4,120,480
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,291,442	2,291,442
資本勘定繰入	857,661	857,661
計	3,149,103	3,149,103

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	49.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名					
病院名		今治病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	20,999 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	270	54.1	55.5	67.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	45.7	46.8	56.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	11.6	11.9

設立団体の状況	
人口(人)	1,334,841
決算規模(千円)	742,593,857
標準財政規模(千円)	371,026,953
財政力指数	0.42493
経常収支比率(%)	84.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.9
将来負担比率(%)	125.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,858,494			
1 経常収益	5,858,494			
(1) 医業収益	4,762,411			
(うち修正医業収益)	4,760,868			
入院収益	3,326,343			
外来収益	1,332,626			
診療収入計	4,658,969			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	103,442			
(うち他会計負担金)	1,543			
(2) 医業外収益	1,096,083			
(うち国・都道府県補助金)	403,618			
(うち他会計補助・負担金)	387,681			
(うち長期前受金戻入)	154,857			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,067,304			
2 経常費用	6,067,304			
(1) 医業費用	5,818,369			
職員給与費	3,279,801	68.9	60.2	60.7
材料費	1,155,293	24.3	25.3	24.9
(うち薬品費)	432,257	9.1	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	722,552	15.2	11.6	11.7
減価償却費	429,972	9.0	9.0	9.2
経費	932,370	19.6	22.5	21.2
(うち委託料)	418,977	8.8	12.5	11.9
研究研修費	16,279			
資産減耗費	4,654			
(2) 医業外費用	248,935			
(うち支払利息)	8,775	0.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-208,810			
純損失	-208,810			
累積欠損金	9,373,032			
経常収支比率	96.6		105.6	106.9
医業収支比率	81.9		85.1	85.8
修正医業収支比率	81.8		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.6		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	6.6		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	90.1		93.6	96.5

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	62,593,490
1 固定資産	50,487,320
(1) 有形固定資産	47,298,855
(2) 無形固定資産	10,750
(3) 投資その他の資産	3,177,715
2 流動資産	12,106,170
(1) 現金及び預金	3,831,544
(2) 未収金及び未収収益	7,907,299
(3) 貸倒引当金( )	141,086
(4) 貯蔵品	497,215
3 繰延資産	-
負債合計	73,711,975
1 固定負債	55,674,776
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,476,561
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	8,837,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,925,351
(7) 一時的借入金	3,962,018
2 流動負債	11,039,194
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,728,357
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,282,767
(6) リース債務	1,437,864
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,361,094
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,998,005
(1) 長期前受金	23,155,112
(2) 長期前受金収益化累計額( )	16,157,107
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-11,118,485
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-18,166,529
(1) 資本剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-18,486,176
負債・資本合計	62,593,490
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	11,118,485
資本不足額(繰延収益控除後)( )	4,120,480
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	389,224	389,224
資本勘定繰入	92,169	1,182,454
計	481,393	1,571,678

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	49.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名					
南宇和病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	11,000 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	199	35.7	42.0	50.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	35.7	42.0	50.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	15.3	13.7

設立団体の状況	
人口(人)	1,334,841
決算規模(千円)	742,593,857
標準財政規模(千円)	371,026,953
財政力指数	0.42493
経常収支比率(%)	84.7
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.9
将来負担比率(%)	125.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,895,100			
1 経常収益	2,895,100			
(1) 医業収益	1,860,719			
(うち修正医業収益)	1,860,719			
入院収益	957,588			
外来収益	847,003			
診療収入計	1,804,591			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	56,128			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,034,381			
(うち国・都道府県補助金)	790,676			
(うち他会計補助・負担金)	150,481			
(うち長期前受金戻入)	86,753			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,837,482			
2 経常費用	2,837,482			
(1) 医業費用	2,721,304			
職員給与費	1,599,205	85.9	60.2	66.7
材料費	301,798	16.2	25.3	17.8
(うち薬品費)	113,829	6.1	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	187,691	10.1	11.6	9.2
減価償却費	204,769	11.0	9.0	10.4
経費	609,047	32.7	22.5	28.7
(うち委託料)	264,202	14.2	12.5	13.3
研究研修費	5,069			
資産減耗費	1,416			
(2) 医業外費用	116,178			
(うち支払利息)	14,548	0.8	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	57,618			
純損益	57,618			
累積欠損金	13,939,571			
経常収支比率	102.0		105.6	105.7
医業収支比率	68.4		85.1	80.6
修正医業収支比率	68.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	5.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	5.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	96.7		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	62,593,490
1 固定資産	50,487,320
(1) 有形固定資産	47,298,855
(2) 無形固定資産	10,750
(3) 投資その他の資産	3,177,715
2 流動資産	12,106,170
(1) 現金及び預金	3,831,544
(2) 未収金及び未収収益	7,907,299
(3) 貸倒引当金( )	141,086
(4) 貯蔵品	497,215
3 繰延資産	-
負債合計	73,711,975
1 固定負債	55,674,776
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,476,561
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	8,837,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,925,351
(7) 一時的借入金	3,962,018
2 流動負債	11,039,194
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,728,357
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,282,767
(6) リース債務	1,437,864
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,361,094
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,998,005
(1) 長期前受金	23,155,112
(2) 長期前受金収益化累計額( )	16,157,107
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-11,118,485
1 資本	7,048,044
2 剰余金	-18,166,529
(1) 資本剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-18,486,176
負債・資本合計	62,593,490
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	11,118,485
資本不足額(繰延収益控除後)( )	4,120,480
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	150,481	150,481
資本勘定繰入	219,689	1,884,961
計	370,170	2,035,442

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	49.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 愛媛県	
市町村・組合名					
病院名	新居浜病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	25,229 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	203	44.5	41.1	53.8
療養	-	-	-	-
結核	3	-	-	0.2
精神	-	-	-	-
感染症	2	17.8	-	-
計	208	42.6	38.1	49.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	11.6	12.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,334,841	
決算規模(千円)	742,593,857	
標準財政規模(千円)	371,026,953	
財政力指数	0.42493	
経常収支比率(%)	84.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	125.3

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	6,539,866				
1 経常収益	6,528,319				
(1) 医業収益	4,811,033				
(うち修正医業収益)	4,032,940				
入院収益	2,810,339				
外来収益	1,105,683				
診療収入計	3,916,022				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	895,011				
(うち他会計負担金)	778,093				
(2) 医業外収益	1,717,286				
(うち国・都道府県補助金)	922,369				
(うち他会計補助・負担金)	442,508				
(うち長期前受金戻入)	214,988				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	11,547				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	6,497,830				
2 経常費用	6,497,830				
(1) 医業費用	6,215,846				
職員給与費	3,533,325	73.4	60.2	64.0	
材料費	925,981	19.2	25.3	19.9	
(うち薬品費)	279,784	5.8	13.3	9.9	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	645,987	13.4	11.6	9.6	
減価償却費	307,591	6.4	9.0	9.9	
経費	1,341,204	27.9	22.5	28.4	
(うち委託料)	660,860	13.7	12.5	13.7	
研究研修費	12,824				
資産減耗費	94,921				
(2) 医業外費用	281,984				
(うち支払利息)	9,749	0.2	1.2	1.3	
(3) 特別損失	-				
経常損益	30,489				
純損益	42,036				
累積欠損金	5,374,728				
経常収支比率	100.5		105.6	104.2	
医業収支比率	77.4		85.1	81.4	
修正医業収支比率	64.9		82.2	77.7	
他会計繰入金対経常収益比率	18.7		11.3	12.6	
他会計繰入金対医業収益比率	25.4		14.9	17.2	
他会計繰入金対総収益比率	18.7		11.2	12.9	
実質収益対経常費用比率	81.7		93.6	91.0	

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)		
区分	決算額	
資産合計	62,593,490	
1 固定資産	50,487,320	
(1) 有形固定資産	47,298,855	
(2) 無形固定資産	10,750	
(3) 投資その他の資産	3,177,715	
2 流動資産	12,106,170	
(1) 現金及び預金	3,831,544	
(2) 未収金及び未収収益	7,907,299	
(3) 貸倒引当金( )	141,086	
(4) 貯蔵品	497,215	
3 繰延資産	-	
負債合計	73,711,975	
1 固定負債	55,674,776	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,476,561	
(2) その他の企業債	-	
(3) 再建債(特例債含む)	-	
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	8,837,000	
(5) その他の長期借入金	-	
(6) 引当金	10,925,351	
(7) 一ス債務	3,962,018	
2 流動負債	11,039,194	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,728,357	
(2) その他の企業債	-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	1,282,767	
(6) リ一ス債務	1,437,864	
(7) 一時借入金	-	
(8) 未払金及び未払費用	6,361,094	
(9) 前受金及び前受収益	-	
3 繰延収益	6,998,005	
(1) 長期前受金	23,155,112	
(2) 長期前受金収益化累計額( )	16,157,107	
(3) 繰延運営権対価	-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-	
(5) 運営権者更新投資	-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-	
資本合計	-11,118,485	
1 資本金	7,048,044	
2 剰余金	-18,166,529	
(1) 資本剰余金	319,647	
(2) 利益剰余金	-18,486,176	
負債・資本合計	62,593,490	
不良債務	-	
実質資金不足額	-	
資本不足額( )	11,118,485	
資本不足額(繰延収益控除後)( )	4,120,480	
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,220,601	1,220,601
資本勘定繰入	110,027	767,078
計	1,330,628	1,987,679

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	49.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	宇和島市				
病院名	市立宇和島病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	34,197 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	35	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	426	81.5	81.8	93.3
療養	-	-	-	-
結核	5	-	0.7	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	82.3	20.2	0.1
計	435	80.5	80.3	91.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	12.7	12.8

設立団体の状況		
人口(人)	70,809	
決算規模(千円)	50,926,348	
標準財政規模(千円)	26,945,695	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,311,912			
1 経常収益	13,293,398			
(1) 医業収益	11,947,738			
(うち修正医業収益)	11,616,499			
入院収益	7,366,958			
外来収益	3,951,211			
診療収入計	11,318,169			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	629,569			
(うち他会計負担金)	331,239			
(2) 医業外収益	1,345,660			
(うち国・都道府県補助金)	533,647			
(うち他会計補助・負担金)	406,137			
(うち長期前受金戻入)	234,970			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	18,514			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,665,927			
2 経常費用	13,615,775			
(1) 医業費用	12,812,143			
職員給与費	6,013,367	50.3	60.2	57.5
材料費	3,686,395	30.9	25.3	27.9
(うち薬品費)	2,133,246	17.9	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,468,583	12.3	11.6	12.6
減価償却費	1,304,574	10.9	9.0	8.1
経費	1,746,724	14.6	22.5	19.1
(うち委託料)	940,428	7.9	12.5	10.0
研究研修費	44,102			
資産減耗費	16,981			
(2) 医業外費用	803,632			
(うち支払利息)	193,926	1.6	1.2	1.1
(3) 特別損失	50,152			
損益	-322,377			
純損益	-354,015			
累積欠損金	2,331,157			
経常収支比率	97.6		105.6	105.7
医業収支比率	93.3		85.1	88.4
修正医業収支比率	90.7		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	5.5		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	6.2		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	5.5		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	92.2		93.6	95.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,411,437
1 固定資産	15,292,762
(1) 有形固定資産	14,263,049
(2) 無形固定資産	5,879
(3) 投資その他の資産	1,023,834
2 流動資産	11,118,675
(1) 現金及び預金	8,620,013
(2) 未収金及び未収収益	2,444,856
(3) 貸倒引当金( )	128,313
(4) 貯蔵品	181,667
3 繰延資産	-
負債合計	19,379,110
1 固定負債	14,753,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,644,108
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,642,457
(7) 一ス債務	467,374
2 流動負債	3,599,593
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,083,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	812,058
(6) リ一ス債務	208,522
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,490,609
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,025,578
(1) 長期前受金	4,348,503
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,322,925
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	7,032,327
1 資本金	12,608,604
2 剰余金	-5,576,277
(1) 資本金剰余金	56,081
(2) 利益剰余金	-5,632,358
負債・資本合計	26,411,437
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	735,048	737,376
資本勘定繰入	222,829	222,829
計	957,877	960,205

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名 愛媛県	
市町村・組合名	宇和島市		
病院名	宇和島市立吉田病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,866 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	11	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	52	42.1	51.1	37.0
療養	48	50.3	56.5	73.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	46.0	53.7	49.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	17.1	18.3

設立団体の状況		
人口(人)	70,809	
決算規模(千円)	50,926,348	
標準財政規模(千円)	26,945,695	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	964,694			
1 経常収益	964,311			
(1) 医業収益	607,126			
(うち修正医業収益)	570,832			
入院収益	382,988			
外来収益	169,171			
診療収入計	552,159			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	54,967			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	357,185			
(うち国・都道府県補助金)	117,707			
(うち他会計補助・負担金)	176,337			
(うち長期前受金戻入)	25,778			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	383			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	819,330			
2 経常費用	815,909			
(1) 医業費用	789,360			
職員給与費	515,002	84.8	60.2	66.7
材料費	58,383	9.6	25.3	17.8
(うち薬品費)	22,604	3.7	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,195	4.1	11.6	9.2
減価償却費	61,013	10.0	9.0	10.4
経費	152,747	25.2	22.5	28.7
(うち委託料)	61,662	10.2	12.5	13.3
研究研修費	560			
資産減耗費	1,655			
(2) 医業外費用	26,549			
(うち支払利息)	8,071	1.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	3,421			
損益	148,402			
純損益	145,364			
累積欠損金	2,309,207			
経常収支比率	118.2		105.6	105.7
医業収支比率	76.9		85.1	80.6
修正医業収支比率	72.3		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	22.1		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	35.0		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	22.0		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	92.1		93.6	90.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,411,437
1 固定資産	15,292,762
(1) 有形固定資産	14,263,049
(2) 無形固定資産	5,879
(3) 投資その他の資産	1,023,834
2 流動資産	11,118,675
(1) 現金及び預金	8,620,013
(2) 未収金及び未収収益	2,444,856
(3) 貸倒引当金( )	128,313
(4) 貯蔵品	181,667
3 繰延資産	-
負債合計	19,379,110
1 固定負債	14,753,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,644,108
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,642,457
(7) 一ス債務	467,374
2 流動負債	3,599,593
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,083,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	812,058
(6) リ一ス債務	208,522
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,490,609
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,025,578
(1) 長期前受金	4,348,503
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,322,925
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	7,032,327
1 資本金	12,608,604
2 剰余金	-5,576,277
(1) 資本金剰余金	56,081
(2) 利益剰余金	-5,632,358
負債・資本合計	26,411,437
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	212,631	212,631
資本勘定繰入	59,415	59,415
計	272,046	272,046

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	宇和島市				
病院名	宇和島市立津島病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,395 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	72.9	73.4	79.0
療養	40	87.5	90.8	87.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	78.7	80.4	82.6
平均在院日数(一般病床のみ)		26.1	27.3	27.0

設立団体の状況	
人口(人)	70,809
決算規模(千円)	50,926,348
標準財政規模(千円)	26,945,695
財政力指数	0.34
経常収支比率(%)	87.2
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,379,416			
1 経常収益	1,378,478			
(1) 医業収益	1,086,116			
(うち修正医業収益)	1,049,822			
入院収益	705,318			
外来収益	318,942			
診療収入計	1,024,260			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	61,856			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	292,362			
(うち国・都道府県補助金)	18,219			
(うち他会計補助・負担金)	195,585			
(うち長期前受金戻入)	24,880			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	938			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,188,946			
2 経常費用	1,186,477			
(1) 医業費用	1,148,049			
職員給与費	683,656	62.9	60.2	66.7
材料費	116,903	10.8	25.3	17.8
(うち薬品費)	67,595	6.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	46,706	4.3	11.6	9.2
減価償却費	68,373	6.3	9.0	10.4
経費	273,936	25.2	22.5	28.7
(うち委託料)	152,466	14.0	12.5	13.3
研究研修費	1,125			
資産減耗費	4,056			
(2) 医業外費用	38,428			
(うち支払利息)	1,630	0.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	2,469			
損益	192,001			
純損益	190,470			
累積欠損金	991,994			
経常収支比率	116.2		105.6	105.7
医業収支比率	94.6		85.1	80.6
修正医業収支比率	91.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	16.8		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	21.3		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	16.8		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	96.6		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,411,437
1 固定資産	15,292,762
(1) 有形固定資産	14,263,049
(2) 無形固定資産	5,879
(3) 投資その他の資産	1,023,834
2 流動資産	11,118,675
(1) 現金及び預金	8,620,013
(2) 未収金及び未収収益	2,444,856
(3) 貸倒引当金( )	128,313
(4) 貯蔵品	181,667
3 繰延資産	-
負債合計	19,379,110
1 固定負債	14,753,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,644,108
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,642,457
(7) 一ス債務	467,374
2 流動負債	3,599,593
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,083,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	812,058
(6) リ一ス債務	208,522
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,490,609
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,025,578
(1) 長期前受金	4,348,503
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,322,925
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	7,032,327
1 資本金	12,608,604
2 剰余金	-5,576,277
(1) 資本金剰余金	56,081
(2) 利益剰余金	-5,632,358
負債・資本合計	26,411,437
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	231,879	231,879
資本勘定繰入	52,554	52,554
計	284,433	284,433

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		愛媛県	
市町村・組合名	八幡浜市		
病院名	市立八幡浜総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	18,199 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	17	指定病院の状況	救臨感へ災輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	254	53.9	52.3	58.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	256	53.4	51.9	58.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	16.3	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	31,987	
決算規模(千円)	25,075,380	
標準財政規模(千円)	12,059,359	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	89.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	62.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,525,636			
1 経常収益	5,525,636			
(1) 医業収益	3,958,969			
(うち修正医業収益)	3,834,880			
入院収益	2,491,673			
外来収益	1,210,367			
診療収入計	3,702,040			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	256,929			
(うち他会計負担金)	124,089			
(2) 医業外収益	1,566,667			
(うち国・都道府県補助金)	723,488			
(うち他会計補助・負担金)	337,030			
(うち長期前受金戻入)	380,685			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,714,100			
2 経常費用	4,714,100			
(1) 医業費用	4,452,472			
職員給与費	2,446,009	61.8	60.2	64.0
材料費	843,756	21.3	25.3	19.9
(うち薬品費)	366,212	9.3	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	440,938	11.1	11.6	9.6
減価償却費	511,833	12.9	9.0	9.9
経費	630,545	15.9	22.5	28.4
(うち委託料)	367,128	9.3	12.5	13.7
研究研修費	6,436			
資産減耗費	13,893			
(2) 医業外費用	261,628			
(うち支払利息)	30,108	0.8	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	811,536			
純損益	811,536			
累積欠損金	-			
経常収支比率	117.2		105.6	104.2
医業収支比率	88.9		85.1	81.4
修正医業収支比率	86.1		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	8.3		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.6		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	8.3		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	107.4		93.6	91.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,753,651
1 固定資産	7,266,238
(1) 有形固定資産	6,816,295
(2) 無形固定資産	4,585
(3) 投資その他の資産	445,358
2 流動資産	4,487,413
(1) 現金及び預金	3,619,714
(2) 未収金及び未収収益	825,413
(3) 貸倒引当金( )	1,942
(4) 貯蔵品	43,481
3 繰延資産	-
負債合計	8,646,447
1 固定負債	5,990,758
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,048,988
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	941,770
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	877,831
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	425,463
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	130,252
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	295,330
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,777,858
(1) 長期前受金	4,108,443
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,330,585
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,107,204
1 資本金	2,362,732
2 剰余金	744,472
(1) 資本金剰余金	308,402
(2) 利益剰余金	436,070
負債・資本合計	11,753,651
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	346,727	461,119
資本勘定繰入	148,305	217,625
計	495,032	678,744

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		愛媛県	
市町村・組合名	西条市		
病院名	西条市立周桑病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,355 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	16	指定病院の状況	救臨 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	185	42.9	42.3	43.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	185	42.9	42.3	43.9
平均在院日数(一般病床のみ)		27.0	25.5	24.7

設立団体の状況		
人口(人)	104,791	
決算規模(千円)	53,822,004	
標準財政規模(千円)	29,453,096	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	82.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.5
	将来負担比率(%)	55.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	152,614			
1 経常収益	152,614			
(1) 医業収益	47,277			
(うち修正医業収益)	5,892			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	47,277			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	105,337			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	99,515			
(うち長期前受金戻入)	5,787			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	189,145			
2 経常費用	185,341			
(1) 医業費用	159,365			
職員給与費	-	-	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	84,337	178.4	9.0	10.4
経費	72,709	153.8	22.5	28.7
(うち委託料)	3,024	6.4	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	2,319			
(2) 医業外費用	25,976			
(うち支払利息)	23,850	50.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	3,804			
損益	経常損益	-32,727		
	純損益	-36,531		
累積欠損金	4,559,186			
経常収支比率	82.3		105.6	105.7
医業収支比率	29.7		85.1	80.6
修正医業収支比率	3.7		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	92.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	298.0		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	92.3		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	6.3		93.6	90.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,515,435
1 固定資産	1,500,318
(1) 有形固定資産	1,498,179
(2) 無形固定資産	2,126
(3) 投資その他の資産	13
2 流動資産	15,117
(1) 現金及び預金	14,879
(2) 未収金及び未収収益	238
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	708,476
1 固定負債	523,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	523,468
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	160,991
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	156,194
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,741
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	24,017
(1) 長期前受金	81,756
(2) 長期前受金収益化累計額( )	57,739
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	806,959
1 資本金	2,714,973
2 剰余金	-1,908,014
(1) 資本金剰余金	2,651,172
(2) 利益剰余金	-4,559,186
負債・資本合計	1,515,435
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	57,283	140,900
資本勘定繰入	104,129	113,935
計	161,412	254,835

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9643.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	大洲市				
病院名	大洲病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	10,813 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	11	指定病院の状況	救感へ輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	142	50.8	53.9	56.4
療養	-	-	-	-
結核	8	4.4	1.7	0.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	48.3	51.1	53.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	13.1	11.5

設立団体の状況	
人口(人)	40,575
決算規模(千円)	31,584,148
標準財政規模(千円)	15,709,813
財政力指数	0.35
経常収支比率(%)	87.3
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.1
将来負担比率(%)	41.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,249,416			
1 経常収益	3,221,929			
(1) 医業収益	2,493,416			
(うち修正医業収益)	2,448,978			
入院収益	1,299,556			
外来収益	1,092,551			
診療収入計	2,392,107			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	101,309			
(うち他会計負担金)	44,438			
(2) 医業外収益	728,513			
(うち国・都道府県補助金)	189,959			
(うち他会計補助・負担金)	353,290			
(うち長期前受金戻入)	151,945			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	27,487			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,167,005			
2 経常費用	3,158,187			
(1) 医業費用	3,013,866			
職員給与費	1,689,931	67.8	60.2	66.7
材料費	594,377	23.8	25.3	17.8
(うち薬品費)	244,728	9.8	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	329,334	13.2	11.6	9.2
減価償却費	256,184	10.3	9.0	10.4
経費	455,881	18.3	22.5	28.7
(うち委託料)	276,438	11.1	12.5	13.3
研究研修費	3,178			
資産減耗費	14,315			
(2) 医業外費用	144,321			
(うち支払利息)	36,208	1.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	8,818			
損益	63,742			
純損益	82,411			
累積欠損金	73,008			
経常収支比率	102.0		105.6	105.7
医業収支比率	82.7		85.1	80.6
修正医業収支比率	81.3		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	12.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	16.0		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	12.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	89.4		93.6	90.0

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,488,772
1 固定資産	4,065,513
(1) 有形固定資産	4,064,371
(2) 無形固定資産	1,142
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,423,259
(1) 現金及び預金	610,403
(2) 未収金及び未収収益	769,695
(3) 貸倒引当金( )	10,269
(4) 貯蔵品	51,425
3 繰延資産	-
負債合計	3,684,050
1 固定負債	1,869,873
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	888,184
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	981,689
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	799,653
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	476,867
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	99,341
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	210,921
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,014,524
(1) 長期前受金	3,414,273
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,399,749
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,804,722
1 資本金	1,274,267
2 剰余金	530,455
(1) 資本金剰余金	603,463
(2) 利益剰余金	-73,008
負債・資本合計	5,488,772
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	397,728	397,728
資本勘定繰入	274,901	274,901
計	672,629	672,629

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	西予市				
病院名	市立西予市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	11,772 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	14	指定病院の状況	救感へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	102	69.5	66.4	71.6
療養	50	12.0	31.8	52.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	19.3	10.1	-
計	154	50.2	54.4	64.5
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	17.6	16.6

設立団体の状況	
人口(人)	35,388
決算規模(千円)	32,427,295
標準財政規模(千円)	16,288,188
財政力指数	0.24
経常収支比率(%)	92.5
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	11.4
将来負担比率(%)	64.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,449,813			
1 経常収益	2,430,424			
(1) 医業収益	1,811,557			
(うち修正医業収益)	1,774,719			
入院収益	1,111,063			
外来収益	600,201			
診療収入計	1,711,264			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	100,293			
(うち他会計負担金)	36,838			
(2) 医業外収益	618,867			
(うち国・都道府県補助金)	71,477			
(うち他会計補助・負担金)	310,566			
(うち長期前受金戻入)	161,890			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	19,389			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,609,024			
2 経常費用	2,606,980			
(1) 医業費用	2,423,233			
職員給与費	1,250,916	69.1	60.2	66.7
材料費	363,801	20.1	25.3	17.8
(うち薬品費)	141,332	7.8	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	197,518	10.9	11.6	9.2
減価償却費	317,753	17.5	9.0	10.4
経費	486,220	26.8	22.5	28.7
(うち委託料)	200,389	11.1	12.5	13.3
研究研修費	3,119			
資産減耗費	1,424			
(2) 医業外費用	183,747			
(うち支払利息)	36,363	2.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	2,044			
損益				
経常				
純損益	-176,556			
純損益	-159,211			
累積欠損金	1,255,677			
経常収支比率	93.2		105.6	105.7
医業収支比率	74.8		85.1	80.6
修正医業収支比率	73.2		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	19.2		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	14.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	79.9		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,674,524
1 固定資産	6,368,870
(1) 有形固定資産	5,789,984
(2) 無形固定資産	300,294
(3) 投資その他の資産	278,592
2 流動資産	2,305,654
(1) 現金及び預金	1,608,546
(2) 未収金及び未収収益	696,168
(3) 貸倒引当金( )	16,264
(4) 貯蔵品	14,704
3 繰延資産	-
負債合計	6,150,706
1 固定負債	4,574,076
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,546,540
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	27,536
(7) 一時的債務	-
2 流動負債	880,334
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	545,177
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	163,247
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	168,823
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	696,296
(1) 長期前受金	2,385,221
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,688,925
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,523,818
1 資本金	2,633,277
2 剰余金	-109,459
(1) 資本剰余金	477,207
(2) 利益剰余金	-586,666
負債・資本合計	8,674,524
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	331,009	347,404
資本勘定繰入	133,334	136,734
計	464,343	484,138

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	西予市				
病院名	市立野村病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,782 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	88	72.1	77.7	79.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	88	72.1	77.7	79.9
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	19.9	17.1

設立団体の状況	
人口(人)	35,388
決算規模(千円)	32,427,295
標準財政規模(千円)	16,288,188
財政力指数	0.24
経常収支比率(%)	92.5
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	11.4
将来負担比率(%)	64.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,655,714			
1 経常収益	1,652,236			
(1) 医業収益	1,214,407			
(うち修正医業収益)	1,179,252			
入院収益	755,872			
外来収益	374,056			
診療収入計	1,129,928			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	84,479			
(うち他会計負担金)	35,155			
(2) 医業外収益	437,829			
(うち国・都道府県補助金)	18,997			
(うち他会計補助・負担金)	349,752			
(うち長期前受金戻入)	42,036			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,478			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,636,856			
2 経常費用	1,635,209			
(1) 医業費用	1,580,333			
職員給与費	892,529	73.5	60.2	76.8
材料費	188,089	15.5	25.3	14.4
(うち薬品費)	110,675	9.1	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	59,289	4.9	11.6	6.0
減価償却費	168,457	13.9	9.0	11.4
経費	327,804	27.0	22.5	31.5
(うち委託料)	72,927	6.0	12.5	14.5
研究研修費	1,841			
資産減耗費	1,613			
(2) 医業外費用	54,876			
(うち支払利息)	8,591	0.7	1.2	1.4
(3) 特別損失	1,647			
損益	17,027			
純損益	18,858			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.0		105.6	103.4
医業収支比率	76.8		85.1	74.3
修正医業収支比率	74.6		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	23.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	31.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	23.2		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	77.5		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,674,524
1 固定資産	6,368,870
(1) 有形固定資産	5,789,984
(2) 無形固定資産	300,294
(3) 投資その他の資産	278,592
2 流動資産	2,305,654
(1) 現金及び預金	1,608,546
(2) 未収金及び未収収益	696,168
(3) 貸倒引当金( )	16,264
(4) 貯蔵品	14,704
3 繰延資産	-
負債合計	6,150,706
1 固定負債	4,574,076
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,546,540
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	27,536
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	880,334
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	545,177
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	163,247
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	168,823
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	696,296
(1) 長期前受金	2,385,221
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,688,925
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,523,818
1 資本金	2,633,277
2 剰余金	-109,459
(1) 資本金剰余金	477,207
(2) 利益剰余金	-586,666
負債・資本合計	8,674,524
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	375,937	384,907
資本勘定繰入	100,874	100,874
計	476,811	485,781

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	久万高原町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,667 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救臨 へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	47	70.5	78.7	83.8
療養	30	75.9	87.4	90.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	77	72.6	82.1	86.5
平均在院日数(一般病床のみ)		21.6	20.1	20.0

設立団体の状況		
人口(人)	7,404	
決算規模(千円)	10,470,488	
標準財政規模(千円)	6,000,604	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	81.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	960,938			
1 経常収益	960,938			
(1) 医業収益	696,854			
(うち修正医業収益)	657,166			
入院収益	454,989			
外来収益	162,668			
診療収入計	617,657			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	79,197			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	264,084			
(うち国・都道府県補助金)	54,870			
(うち他会計補助・負担金)	152,387			
(うち長期前受金戻入)	38,282			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,013,421			
2 経常費用	1,013,421			
(1) 医業費用	988,042			
職員給与費	693,470	99.5	60.2	76.8
材料費	75,328	10.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	29,098	4.2	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,450	4.8	11.6	6.0
減価償却費	62,088	8.9	9.0	11.4
経費	155,190	22.3	22.5	31.5
(うち委託料)	95,649	13.7	12.5	14.5
研究研修費	845			
資産減耗費	1,121			
(2) 医業外費用	25,379			
(うち支払利息)	641	0.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	-52,483			
純損益	-52,483			
累積欠損金	117,456			
経常収支比率	94.8		105.6	103.4
医業収支比率	70.5		85.1	74.3
修正医業収支比率	66.5		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	20.0		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	27.6		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	20.0		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	75.9		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,247,062
1 固定資産	579,585
(1) 有形固定資産	579,111
(2) 無形固定資産	474
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	667,477
(1) 現金及び預金	501,893
(2) 未収金及び未収収益	158,532
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	7,052
3 繰延資産	-
負債合計	348,362
1 固定負債	219,788
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	99,073
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	120,715
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	67,635
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,423
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,676
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,635
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	60,939
(1) 長期前受金	297,903
(2) 長期前受金収益化累計額( )	236,964
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	898,700
1 資本金	1,016,156
2 剰余金	-117,456
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-117,456
負債・資本合計	1,247,062
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	188,147	192,075
資本勘定繰入	26,410	27,710
計	214,557	219,785

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	16.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		愛媛県	
市町村・組合名	鬼北町		
病院名	北宇和病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,963 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	6	指定病院の状況	へ
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	55	78.2	80.4	55.6
療養	45	-	-	38.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	43.0	44.2	48.1
平均在院日数(一般病床のみ)		27.0	24.0	21.0

設立団体の状況		
人口(人)	9,682	
決算規模(千円)	8,716,976	
標準財政規模(千円)	5,125,965	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	86.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	898,425			
1 経常収益	889,691			
(1) 医業収益	621,458			
(うち修正医業収益)	621,458			
入院収益	338,918			
外来収益	236,992			
診療収入計	575,910			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	45,548			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	268,233			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	179,679			
(うち長期前受金戻入)	85,656			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,734			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	894,273			
2 経常費用	892,205			
(1) 医業費用	882,808			
職員給与費	91,169	14.7	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	89,341	14.4	9.0	10.4
経費	700,348	112.7	22.5	28.7
(うち委託料)	693,043	111.5	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	1,950			
(2) 医業外費用	9,397			
(うち支払利息)	1,259	0.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	2,068			
損益	-2,514			
純損益	4,152			
累積欠損金	319,489			
経常収支比率	99.7		105.6	105.7
医業収支比率	70.4		85.1	80.6
修正医業収支比率	70.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	20.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	28.9		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	20.0		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	79.6		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,513,402
1 固定資産	1,315,898
(1) 有形固定資産	1,315,436
(2) 無形固定資産	462
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	197,504
(1) 現金及び預金	81,502
(2) 未収金及び未収収益	116,329
(3) 貸倒引当金( )	327
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,043,542
1 固定負債	150,128
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	150,128
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	65,999
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,258
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,108
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,478
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	827,415
(1) 長期前受金	2,270,359
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,442,944
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	469,860
1 資本金	-
2 剰余金	469,860
(1) 資本金剰余金	789,349
(2) 利益剰余金	-319,489
負債・資本合計	1,513,402
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	171,378	179,679
資本勘定繰入	4,656	4,656
計	176,034	184,335

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名		愛南町			
病院名		愛南町国保一本松病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,752 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	60	82.5	77.9	83.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	82.5	77.9	83.5
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	19,601
決算規模(千円)	16,566,543
標準財政規模(千円)	9,807,105
財政力指数	0.22
経常収支比率(%)	91.9
健全化	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
判断比率	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	682,280			
1 経常収益	680,821			
(1) 医業収益	419,264			
(うち修正医業収益)	418,501			
入院収益	284,122			
外来収益	105,144			
診療収入計	389,266			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	29,998			
(うち他会計負担金)	763			
(2) 医業外収益	261,557			
(うち国・都道府県補助金)	180			
(うち他会計補助・負担金)	228,115			
(うち長期前受金戻入)	12,499			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,459			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	659,302			
2 経常費用	658,552			
(1) 医業費用	636,996			
職員給与費	406,095	96.9	60.2	76.8
材料費	61,760	14.7	25.3	14.4
(うち薬品費)	32,452	7.7	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,897	4.5	11.6	6.0
減価償却費	58,448	13.9	9.0	11.4
経費	110,050	26.2	22.5	31.5
(うち委託料)	43,618	10.4	12.5	14.5
研究研修費	256			
資産減耗費	387			
(2) 医業外費用	21,556			
(うち支払利息)	119	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	750			
損益	22,269			
純損益	22,978			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.4		105.6	103.4
医業収支比率	65.8		85.1	74.3
修正医業収支比率	65.7		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	33.6		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	54.6		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	33.5		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	68.6		93.6	79.7

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	937,474
1 固定資産	607,143
(1) 有形固定資産	603,484
(2) 無形固定資産	3,659
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	330,331
(1) 現金及び預金	259,730
(2) 未収金及び未収収益	65,647
(3) 貸倒引当金( )	442
(4) 貯蔵品	5,396
3 繰延資産	-
負債合計	226,253
1 固定負債	20,008
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	20,008
2 流動負債	68,305
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,666
(6) リ一ス債務	14,669
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	26,688
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	137,940
(1) 長期前受金	379,005
(2) 長期前受金収益化累計額( )	241,065
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	711,221
1 資本金	641,288
2 剰余金	69,933
(1) 資本金剰余金	12,363
(2) 利益剰余金	57,570
負債・資本合計	937,474
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	205,900	228,878
資本勘定繰入	37,539	30,400
計	243,439	259,278

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。